



奈津子の

ウズベキスタン通信



vol.3

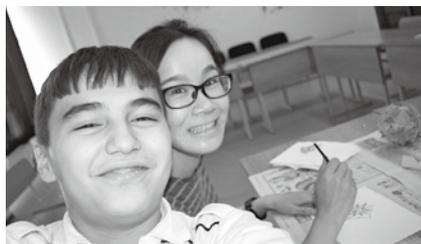


アッサロムアライクン！（ウズベク語でこんにちは）
今回は私の配属先の話をしてします。私はウズベキスタンの中心にあるブハラ州のウズベキスタン日本人材開発センターブハラ分室（以下UJC）という施設で活動しています。実は『世界の歩き方』という旅行本にも掲載されるほどの名所（？）です。ここは青少年が日本語を習ったり、日本文化を体験したりする公共の施設です。多い月で約1,200人のウズベク人が訪れます。ブハラに分室ができたのは、世界遺産もあり日本人観光客も多く訪れるため、通訳ガイドなどへの関心も高いことが理由です。



▲生徒とともに集合写真！

スタッフは、6人いますが日本人は私だけなので、日本語はもちろんですが、風呂敷の使い方だったり、早口言葉を入れたり、私にしか教えられない内容を盛り込んだ授業をしています。

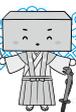


▲アサドベック少年と墨絵の授業にて

UJCの特徴はなんといっても「家族のようなアットホームな場所」です。常連客である16歳のアサドベックという少年は「奈津子さん、UJCは私の2番目の家族です」と流暢な日本語と満面の笑みで私の心を癒やしてくれます。今ではスタッフと来館者は私のウズベキスタンの家族です！

読んで当てよう

さくらクイズ



問題 次の〇〇に入る文字を、それぞれお答えください。

1 特集からの問題です。
電話+お金の話は〇〇です。

ヒント
漢字

2 18ページからの問題です。
もしもの災害に備えて〇〇〇を確認しましょう。

ヒント
漢字

■応募方法：はがきまたはEメールに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・希望するプレゼント名と、「読者のひとこと」を必ず添えて、1月10日（火）（当日必着）までに、ご応募ください。（1世帯につき1通）

【応募先】〒845-8511（小城市役所専用の郵便番号）小城市総務課秘書広報係
《Eメール》kouhou@city.ogi.lg.jp

※個人情報の取り扱いについて：お寄せいただいた個人情報は賞品の発送にのみ使用させていただきます、この目的以外に使用することは一切ありません。

プレゼント賞品

★サガン鳥栖
カレンダー
10名様



★羊羹と羊羹に合う
コーヒーの
セット 5名様



※当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

今後特集してほしい
ことなどありましたら
「読者のひとこと」に
お書きください！



読者コーナー

◎小城市の広報番組がテレビやラジオであっていると知り、さっそく見たり聴いたりしました。ためになるお知らせもありよかったです。(81歳男性) ◎健康カレンダーはとても役立つ、メモを書き入れています。1か月の行事がすぐわかります、保健福祉カレンダーよりは町区別されとても見やすいです。(69歳女性) ◎いつも小城市の情報収集に活用しています。特に子育てひろばだよりが何より役立っています。(36歳女性) ◎視力が低下気味で本を読む事から遠ざかっていましたが、脳をトレーニングさせるためにも、図書館に行き、まずは心も癒すことが出来る文字も絵も大きい絵本から読もうと思います。(60歳女性)

前回の答え 11月号の答えは、①脳 と ②マイナンバー でした。 35通(正解者33人)の応募の中から、当選者にはプレゼントを送付しました。